

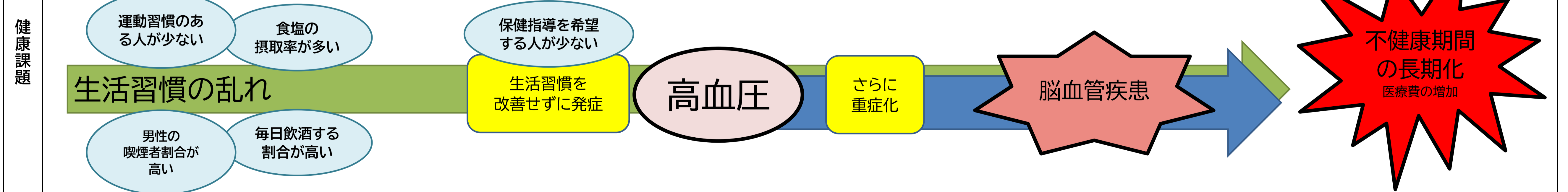
6年後に達成する目標 (健康課題を踏まえた検査値の改善等の目標)	35～64歳の被保険者の平均収縮期血圧を4mmHg減少させる ※直近3年間の実績 (R4年度 122.35mmHg、R3年度 122.46mmHg、R2年度 122.55mmHg)
-------------------------------------	---

健康課題の抽出

- 情報系システムの定型レポート、Zスコア、支部別スコアリングレポート等の医療・健診データから支部の特徴や健康課題を確認し、戦略的保険者機能強化アクションプラン、事業計画、特定健康診査等実施計画のほか、都道府県健康増進計画や都道府県医療費適正化計画等との調和を図りつつ、対策を進めるべき健康課題を抽出する。

背景、不適切な生活習慣	生活習慣病予備群	生活習慣病	重症化、要介護状態、死亡
<p>■新潟県は本州の中北部、日本海側に面し、北東から南西へ細長く、豪雪地帯で冬季は日照時間が短い。</p> <p>■加入者状況(2022年度) 新潟支部加入者数：767,813(全国：39,440,296人) 被保険者数：484,251人(全国：24,800,262人)被扶養者数：283,562人(全国：14,640,034人)</p> <p>■40歳以上の加入者数(2022年度 Tableau) 被保険者：337,895人 新潟：68.2%(全国：65.5%) 被扶養者：80,016人 新潟：27.7%(全国：27.7%)</p> <p>■被保険者の平均年齢：46.9歳 ■加入事業所数：39,937社(全国：2,562,733社)(2022年度 Tableau)</p> <p>■業態別事業所数(2022年度) &lt;建設業&gt;8,249社 新潟：20.7%(全国：18.4%) &lt;製造業&gt;5,739社 新潟：14.4%(全国：10.0%) &lt;運輸業&gt;884社 新潟：2.2%(全国2.9%)</p> <p>■業態別被保険者の割合(2022年度) &lt;建設業&gt;新潟：14.5%(全国：10.6%) &lt;製造業&gt;新潟：23.5%(全国：11.8%) &lt;運輸業&gt;新潟：6.7%(全国：6.8%)</p> <p>■生活習慣(2022年度) &lt;1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している者の割合&gt; 男性：23.0%(全国：26.8%) 女性：15.9%(全国：18.4%) &lt;1日1時間以上の歩行を実施している者の割合&gt; 男性：38.6%(全国：42.6%) 女性：37.8%(全国：40.4%) &lt;間食頻度「毎日」の者の割合&gt; 男性：12.3%(全国：14.5%) 女性：30.1%(全国：31.2%) &lt;お酒を飲む頻度が毎日の者の割合&gt; 男性：41.9%(全国：35.6%) 女性：17.1%(全国：15.5%) &lt;たばこを習慣的に吸っている者の割合&gt; 男性：40.4%(全国：39.2%) 女性：12.7%(全国：13.4%)</p> <p>■野菜摂取量(2016年 国民健康・栄養調査) 新潟：男性252g 女性291g(全国：男性284g 女性270g)</p> <p>■食塩摂取(2016年 国民健康・栄養調査) 新潟：男性11.0g 女性9.4g(全国：男性10.8g 女性9.2g)</p> <p>■医師数(2020年 人口10万人あたり) 新潟：218人 全国：269人</p>	<p>■健診・保健指導の状況(2022年度) ・生活習慣病予防健診受診率：73.8%(全国：56.5%) ・事業者健診結果データ取得率：9.3%(全国：8.8%) 被保険者受診者の平均年齢：49.7歳 ・特定健診受診率：34.5%(全国：27.8%) ・特定保健指導実施率(被保険者)(初回面談)：26.3%(全国：23.0%)</p> <p>■生活習慣病有リスク率(2022年度) ・腹囲リスク保有者の割合 男性：45.0%(全国：51.2%) 女性：13.7%(全国：15.6%) ・血圧リスク保有者の割合 男性：51.6%(全国：53.8%) 女性：33.7%(全国：36.2%) ・代謝リスク保有者の割合 男性：20.1%(全国：20.8%) 女性：10.0%(全国：9.3%) ・脂質リスク保有者の割合 男性：35.3%(全国：36.0%) 女性：21.2%(全国：19.5%) ・メタボリックシンドローム保有者の割合 男性：21.1%(全国：23.5%) 女性：5.8%(全国：6.1%)</p> <p>■健診データ(2022年度) ※高血圧1度以上(収縮期血圧140mmHg以上 または 拡張期血圧90mmHg以上) ・健診受診者のうち拡張期血圧85mmHg以上の者の割合 男性：31.7%(全国：31.4%) 女性：15.6%(全国：16.3%) ・健診受診者のうち高血圧1度以上又は服薬ありの者の割合 男性：39.0%(全国：39.6%) 女性：24.1%(全国：25.1%) ・高血圧1度以上に該当する者のうち服薬なしの者の割合 男性：69.5%(全国：69.2%) 女性：72.7%(全国：72.0%)</p> <p>■3業態(建設業、製造業、運輸業)の状況(2022年度) ・血圧リスク保有者と高血圧1度以上に該当する者のうち服薬なしの者の割合 &lt;建設業&gt; 血圧リスク保有者 新潟：51.1% 服薬なし者の割合 男性：68.5% 女性：65.6% &lt;製造業&gt; 血圧リスク保有者 新潟：43.1% 服薬なし者の割合 男性：72.1% 女性：73.2% &lt;運輸業&gt; 血圧リスク保有者 新潟：56.2% 服薬なし者の割合 男性：65.4% 女性：75.4%</p>	<p>■医療費関係(2022年度)(年齢調整後) ・加入者1人当たり医療費：182,851円(全国200,954円) ・入院：47,699円(全国53,181円) ・入院外(調剤含む)：115,159円(全国125,555円) ・歯科：19,993円(全国22,218円)</p> <p>■疾病別医療費(2022年度)(入院外については調剤含む)(年齢調整後) ・脳血管疾患 入院：2,911円(全国：3,660円) 入院外：968円(全国：961円) ・高血圧 入院：68円(全国：141円) 入院外：8,507円(全国：9,417円) ・新生物 入院：10,254円(全国：10,415円) 入院外：11,437円(全国：10,743円) ・心疾患 入院：3,364円(全国：4,745円) 入院外：2,300円(全国：2,586円) ・脂質異常症 入院：37円(全国：40円) 入院外：3,457円(全国：3,211円)</p> <p>■重症化予防事業(2021年度) ・受診勧奨(以下④)後3か月以内に医療機関を受診した者の割合 11.53% ①生活習慣病予防健診受診者 289,146人 ②①のうち受診勧奨域に該当する者 28,966人 ③②のうち3か月以内に受診した者 20,207人(69.7%) ④受診勧奨を実施した者 8,789人(30.3%) ※受診勧奨基準 収縮期血圧160以上、拡張期血圧100以上、空腹時血糖126以上、HbA1c6.5以上のいずれかに該当</p>	<p>■平均寿命と健康寿命の差(2019年) ・男性 平均寿命81.10歳(全国81.41歳) 健康寿命72.61歳(全国72.68歳) 差 8.49年(全国 8.73年) ・女性 平均寿命87.47歳(全国87.45歳) 健康寿命75.68歳(全国75.38歳) 差11.79年(全国12.06年)</p> <p>■新潟県における死亡原因(2021年) ・男性…(第1位)悪性新生物&lt;腫瘍&gt; (第2位)心疾患 (第3位)脳血管疾患 ・女性…(第1位)悪性新生物&lt;腫瘍&gt; (第2位)老衰 (第3位)心疾患</p> <p>■都道府県別年齢調整死亡率(2015年) 脳血管疾患…男性：全国5位 女性：全国9位 脳梗塞 …男性：全国6位 女性：全国8位 胃がん …男性：全国4位 女性：全国12位 心疾患 …男性：全国36位 女性：全国44位</p>

1. 脳血管疾患による年齢調整死亡率は、男性第5位・女性9位(2015年)で上位に位置している。脳血管疾患は命に係わる重篤な疾病であり、幸いにして存命しても言語障害や身体麻痺等の後遺症により就業や日常生活に大きな影響を与える。(要介護となる主な原因は脳血管疾患)
2. 脳血管疾患の発症原因である動脈硬化は、高血圧が一番の促進因子である。
3. 健診受診者のうち血圧リスク保有者は、全国平均を下回るものの男性では2人に1人(51.6%)女性では3人に1人(33.7%)と、他リスクに比べ、保有割合が最も高い。
4. 支部加入者の生活習慣の課題である「塩分の多い食事」「喫煙」「多量飲酒」「運動不足」は高血圧症を引き起こし、さらには脳血管疾患の発症の原因となる。つまり、生活習慣改善による高血圧症の発症予防や適正な治療継続による重症化予防を図ることが脳血管疾患の発症を防ぐことにつながる



対策を進めるべき重大な疾患(10年以上経過後に達するゴール) 脳血管疾患の発症を防ぐ(40歳以上の加入者 レセプト件数/加入者数)  
ICD-10コードの主病名→「I60<も膜下出血・I61脳内出血・I62その他の非外傷性頭蓋内出血・I63脳梗塞・I64脳卒中脳出血又は脳梗塞と明示されないもの・I65脳実質外動脈の閉塞及び狭窄、脳梗塞に至らなかったもの・I66脳動脈の閉塞及び狭窄、脳梗塞に至らなかったもの・I67その他の脳血管疾患」のレセプト割合を減少させる。 ※直近3年間の実績 (R4年度 5.0%、R3年度 4.3%、R2年度 3.3%)